

令和元年9月2日（月）

件名 KC-130 空中給油機の鹿屋基地へのローテーション展開の実施について
概要 このことについて、本日、中国四国防衛局から下記のとおり、説明がありましたのでお知らせします。

記

1. 日時：令和元年9月2日（月）13時10分～13時30分
2. 場所：岩国市役所6階 基地政策課
3. 来庁者：中国四国防衛局企画部長 本多 宏光（ほんだ ひろみつ）
4. 応対者：岩国市審議監 村田 光洋（むらた みつひろ）
5. 説明の概要
 - 岩国飛行場に配備されているKC-130の鹿屋基地へのローテーション展開については、平成27年10月に鹿屋市に受け入れて頂き、その後、鹿屋基地で訓練場の整備を行うなど、訓練開始に向けた調整を行ってきた。
 - 今般、鹿屋基地での訓練実施に係る調整が整ったため、本年9月9日から、KC-130の鹿屋基地へのローテーション展開が開始される予定となった。
（※ 米軍の運用や天候状況等により変わりうる可能性がある。）
 - 9月の訓練計画については、9日、10日、17日及び18日にKC-130（1機）が離着陸訓練を実施する予定。

日程	時間
9月9日(月)	16:00～18:00
9月10日(火)	10:00～12:00
9月17日(火)	10:00～12:00
9月18日(水)	20:00～21:00

6. 市長コメント

本日、KC-130 空中給油機のローテーション展開について、上記の通り、説明がありました。

KC-130については、平成26年8月に岩国飛行場への移駐が完了しましたが、同機のローテーション展開については、米軍再編の日米ロードマップのもと、これまで日米間における様々な調整が続けられ、実施の運びとなったものと考えております。

この度のローテーション展開の実施は、空母艦載機等の移駐に伴う岩国飛行場の運用増大による影響を緩和する観点からも必要な措置と認識しており、一定の評価をすべきものと受け止めております。

今後、鹿屋基地において、米軍機が運用されるに当たり、政府におかれては、訓練を展開する航空機の安全運用に努めると共に、展開先の住民への安心・安全対策にしっかりと取り組まれることを望みます。